

生命の源である、私たちの母なる海。  
美しいさんご、そして海洋深層水は  
何千年もの時を旅した美と健康の使者。



黒潮が生んだ奇跡の海。  
海中深く日差しが差し込む  
蒼く澄んだ沖縄の海の秘密。

かつて沖縄は「琉球王国」と呼ばれ、大海原を自由自在に行き来する海の民の国でした。時代が流れ、二十世紀を迎えた現在。沖縄が誇る海は、いまでも世界に類をみない美しさだと言われています。

沖縄の海は、なぜ美しいのでしょうか。まずひとつに温かい黒潮が流れていることが挙げられます。海中に含まれるプランクトンや微生物が黒潮で分解され、含有率がぐっと減少します。そのため太陽の光を反射せずに、海中深くまでその光が届き、海の青さはよ

りいっそう透明感を増します。そしてもうひとつ重要なのは、さんごの働きです。沖縄はご存知の通り、さんごが隆起してできた島で、いまでも美しいさんご礁に囲まれています。

さんごは光の届く海中で育ちます。体内で光合成を行い、海水中の二酸化炭素を取り入れ、酸素を水中に放出しています。これが沖縄の海の浄化に役立っているのです。

沖縄の海に魅せられて。

多くのミネラルを含むさんごの知られざるパワーに注目。

そんな沖縄を訪れたある研究者が、飛行機の中から見た海。それはため息がこぼれるほどに美しく、言葉を失うほどだったといいます。

「こんなに海がきれいなのはなぜだろう。さんごが何か関係しているのではないか」とひらめいたことが、さんごが美と健康に役立つ素材として注目されるきっかけとなりました。

先に述べたように、さんごには二酸化炭素を取り入れ、浄化し

#### ■沖縄県

東西1,000km、南北400kmの海域に散在する島々からなる日本唯一の亜熱帯地域。人口約136万人。



#### ■久米島町 (沖縄県)

沖縄本島西方約100kmの東シナ海に浮かぶ島。人口約9400人。年間平均気温は22.7℃で、年間を通して温暖。特産はさとうきび。